

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

令和元年度会務報告書

- 総会員数 432 名(正会員 260、法人会員 41、賛助会員 25、夢基金会員 106) R2/3/31 現在
- 会報発行回数...3 回(第 69 号、第 70 号、第 71 号)
- メール通信配信回数...23 回

開催日時	活動内容	出席者氏名（敬称略・順不同）
R1/5/17(金) (日本・東京)	東京本部にて 第1回理事会及び 役員顧問会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、大鷲修平、野村孝志、佐伯義博、林則幸 【監事】村松健児 【顧問】都筑信、安保尚子、米濱和英 【事務局(東京本部)】唐燕、清川絵夢、黒沼明恵
6/1(土) (日本・東京)	東京本部にて 第 19 回定時総会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、初鹿野薫、中村有里子、桂正徳、大鷲修平、唐澤英安、滝澤崇、野村孝志、佐伯義博、森正一郎、林則幸 【監事】村松健児 【顧問】新井淳一、東郷浩 【会員】初鹿野仁、村沢健児、劉萃、平田栄一、渡部優美、委任状出席 87 名、書面議決権 22 名 【事務局(東京本部)】清川絵夢、黒沼明恵
8/23(金) (日本・東京)	東京本部にて 第 2 回理事会及び 役員顧問会	【理事】初鹿野恵蘭、初鹿野薫、大鷲修平、中村有里子、林則幸、野村孝志、森正一郎 【監事】村松健児、佐伯義博 【顧問】新井淳一、安保尚子、米濱和英、東郷浩、湊岡彰 【事務局(東京本部)】唐燕、清川絵夢、黒沼明恵
11/22(金) (日本・東京)	東京本部にて 第 3 回理事会及び 役員顧問会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、初鹿野薫、大鷲修平、唐澤英安、中村有里子、林則幸、野村孝志、森正一郎 【監事】村松健児、佐伯義博 【顧問】都築信、東郷浩、安保尚子、清水雄輔、小松道彦 【事務局(東京本部)】黒沼明恵
R2/2/18(火) (日本・東京)	第 4 回理事会	コロナウィルス感染予防のため第 4 回理事会を延期とし、令和 2 年 5 月 20 日に理事会議案を理事にメール配信し、第4回理事会は書面決議としました。

令和元年度(2019年度)事業経過報告書

第1号議案

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

令和元年度(2019年度)も皆様の温かいご支援・ご協力により国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様がそれぞれの強みを活かし、積極的に参加してくださいました。全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・関連行事

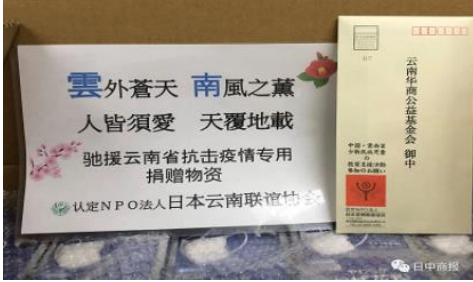
開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名(順不同、敬称略)
4/15(月) (中国雲南)	雲南省金平県銅厂郷貧困地域教育支援、産業発展による貧困支援プロジェクト視察 	【主催】中国外交部、雲南省外事弁公室、金平県政府貧困支援担当代表 【場所】雲南省紅河ハニ族イ族自治州金平県銅厂郷 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長  
4/20(土) (中国雲南)	雲南省海外聯誼会訪問 黄毅会長と懇談会開催 	【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、佐伯義博監事   「25の小さな夢基金」の「夢は叶う」講演会のため講演者・ステート・ストリート信託銀行株式会社 高橋秀行取締役会長らが雲南を訪問し、雲南省政協を訪問。黄毅会長と懇談会。
5/3(金・祝) -4(土・祝) (日本埼玉)	さいたま市国際友好フェア 2019 大宮支部参加 	【主催】さいたま市、公益社団法人さいたま国際観光協会 【場所】さいたま市市民の森、見沼グリーンセンター(埼玉県さいたま市) 【ボランティア協力】鳥羽清広、川口邦夫、大泉國雄、高橋福子、市川由美子、横山蓓、青柳茂樹、金子沙樹、大野由美子、佐々木英介、久継智弘、佐藤正典、李峰 計13名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計1名
5/6(月・祝) (日本東京)	程永華中華人民共和国駐日本国特命全権大使離任レセプション 	【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】中華人民共和国駐日本国大使館本館(東京都港区) 同レセプションに初鹿野恵蘭理事長が招待を受け出席  

6/1(土) (日本東京)	孔鉉佑中華人民共和國駐日本國特命全權大使就任歡迎會 	【場所】東京華僑會館(東京都中央区) 【参加者】中国大使館及び日本各地華僑華人団体代表約 120 名 【日本雲南聯誼協会より】 初鹿野惠蘭理事長 
6/11(火) (中国昆明)	第2回雲南-南アジア東南アジア教育協力フォーラムに参加 	【主催】雲南省人民政府 【運営】雲南省教育庁 【場所】中国雲南省昆明市海埂会堂 【日本雲南聯誼協会より】林則幸理事
7/2 (火) (日本東京)	孔鉉佑中華人民共和國駐日本國特命全權大使着任レセプション 	【主催】中華人民共和國駐日本國大使館 【場所】ホテルニューオータニ(東京都千代田区) 同大使館のご招待を受け、雲南出張中の初鹿野惠蘭理事長に代わり事務局職員が出席
7/4 (木) (中国雲南)	昆明市政協委員会と教育局を訪問 	【場所】中国雲南省昆明市 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、佐伯義博監事、清川絵夢(東京本部) 「ふれあいの旅」参加者一行が昆明市政協委員会と教育局を訪問し、懇談。
7/16 (火) (日本東京)	第32回青友会 	【場所】京王プラザホテル(東京都新宿区) 協会の米濱和英顧問のご紹介により日・中・台の異業種交流会・青友会に初鹿野惠蘭理事長と林則幸理事が出席。
7/17(水) (日本神奈川)	聶耳没後 84 周年記念式典 	【主催】聶耳記念碑保存会主催 【協力】中華人民共和國駐日本國大使館、藤沢市等 【場所】鵠沼海岸(神奈川藤沢市) 雲南昆明市出身で中国国歌「義勇軍行進曲」作曲者である聶耳が 1935 年 7 月 17 日に鵠沼海岸にて溺死。聶耳の命日に合わせ毎年、開催されている式典に初鹿野惠蘭理事長、寺内明子大宮支部長らが招待を受け出席。
7/31 (水) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 69 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】金澤孝、森保次郎、村上愛平、小野寺ご夫妻、滝澤崇 計 6 名 【日本雲南聯誼協会より】黒沼明恵(事務局) 計 1 名

9/14 (土) (日本埼玉)	第15回チャリティーゴルフコンペ 集まったご寄付により「25の小さな夢基金」春蕾生3名を新たに支援することができ、チャリティーコンペにより支援した生徒は24名になりました。  	【主催】認定NPO法人日本雲南聯誼協会 【場所】鳩山カントリークラブ(埼玉県比企郡鳩山町) 【参加数】20組 77名 【ご協力/ご寄付/ご協賛】(順不同、敬称略) 株式会社技術評論社、株式会社リンガーハット、麒麟(中国)投資有限公司、JR 総連、綿半ホールディングス株式会社、CONAP-JP 株式会社・安藤哲雄、メディネットインターナショナル株式会社、サンメンバーズカントリークラブ、株式会社京王プラザホテル、株式会社鳩山カントリークラブ、図書印刷株式会社、港北出版印刷株式会社、昭和情報プロセス株式会社、株式会社加藤文明社、中庄株式会社、株式会社村上製本所、社会福祉法人さくら福祉会、阿蘇食品株式会社、株式会社朝霞装文社、アトラスアセット株式会社、共同印刷株式会社、ワイエス商事株式会社、日本産業投資技術促進株式会社、村田昭二、羅誠、葛海瑛、宮本博行、小崎昭男、水内真守、妹尾俊治、佐藤元彦、篠瀬達也、新井淳一、小澤文穂、東郷浩、野村孝志、森正一郎、遠藤功、参加者の皆様 【ボランティア協力】劉萃、鈴木春生、唐燕、裴悦微、吳嵐、滝澤崇 計6名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、遠藤功副理事長、片岡巖顧問、東郷浩顧問、刈岡彰顧問、野村孝志理事、林則幸理事、寺内明子大宮支部長、黒沼明恵(事務局) 計9名
9/28 (土) - 29(日) (日本東京)	日本最大級の国際協力イベント グローバルフェスタ Japan2019 出展 ～あなたのチカラを、世界に～ 	【主催】グローバルフェスタ JAPAN2019 実行委員会 【共催】外務省、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、特定非営利活動法人国際協力 NGO センター (JANIC) 【場所】お台場センタープロムナード(東京都江東区) 【イベント全体来場者数】183,743人 【出展団体】250以上の団体 (以上、主催者発表) 【ボランティア協力】森保次郎、龐志達、李瑾、李慧洪、林俊鴻、中田健吾、宋愛平、吳嵐、龐茜、侯德鳳、上原正夫、陸欣妍、陸欣妍さんお二人のお子さん、滝澤崇 計15名 【日本雲南聯誼協会より】黒沼明恵(事務局) 計1名
10/1 (火) (中国北京)	中華人民共和国成立 70 周年式典 	【主催】中華人民共和国 【場所】人民大会堂(中国北京市) 長年の協会活動が認められ、同式典に初鹿野惠蘭理事長が中国駐日本大使館の推薦を受け、在日華僑を代表して中共中央統一戦線工作部の招待を受け出席。
10/6 (日) (日本埼玉)	あげおワールドフェア 2019 大宮支部参加 	【主催】上尾市国際交流協会 【場所】上尾市文化センター(埼玉県上尾市) 【ボランティア】鳥羽清弘、川口邦夫、大泉國雄、市川由美子、佐藤正典、村上愛平、吉澤麗子、周鳳賢、龐茜、横山ルル 計10名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計1名

10/14(月・祝) (日本埼玉)	さいたま市国際ふれあいフェア 2019 大宮支部参加 	【主催】公益社団法人さいたま観光国際協会 【場所】JR 浦和駅東口駅前市民広場(埼玉県さいたま市) 【イベント全体来場者数】約 5,000 人 【出展団体】19 団体 (以上、主催者発表) 【ボランティア協力】鳥羽清広、川口邦夫、大泉國雄、青柳茂樹、金子沙樹、村上愛平、吉澤麗子、龐茜、横山ルル、松本薫、松本裕子、董秀娟、遠間奈津子 計 13 名 【日本雲南聯誼協会より】寺内明子大宮支部長 計 1 名
10/18 (金) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 70 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】金澤孝、村上愛平、滝澤崇 計 3 名 【日本雲南聯誼協会より】中川恵津子、黒沼明恵(事務局) 計 2 名
10/21 (月) (中国雲南)	雲南省商務庁周学文副庁長と会談 	【場所】雲南省商務庁 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、林娜(雲南支部) 計 3 名 日本と雲南省との経済文化協力、日本への就職による雲南省の貧困層の支援活動について意見交換
11/7 (木) (日本東京)	2019 中国雲南省-日本経済交流懇談会  	【主催】中国雲南省投資促進局 【共催】認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【協賛】株式会社みずほ銀行、日本産業投資技術促進株式会社 【場所】京王プラザホテル(東京都新宿区) 【参加者】約 40 名 【ボランティア協力】裴悦微、魏靖祥、蘇鑫 計 3 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、初鹿野薫理事、野村孝志理事、林則幸理事、荻岡彰顧問、黒沼明恵(事務局) 計 6 名 協会が雲南現地活動でご協力をいただいている雲南省投資促進局の阮鳳斌 副局長以下 4 名が来日し、中華人民共和国駐日本国大使館経済商務部の景春海参事官を主賓にお迎えし開催。
11/16 (土) - 17 (日) (日本東京)	第 40 回八王子いちよう祭り 参加 	【出店場所】並木町郵便局横(東京都八王子市) 【協力】株式会社技術評論社、日本産業投資技術促進株式会社 【ボランティア協力】佐藤雅之、銭昱立、王国棟、謝龍、張瑤、鄭林陽、張雪霽、Kritsada Mongkoldee、牟常昊、平田栄一、初鹿野仁、滝澤崇他 計 13 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、初鹿野薫、黒沼明恵(事務局) 計 3 名
11/22 (金) - 24 (日) (日本東京)	東京大学駒場祭 中国茶同好会と出展 	【場所】東京大学駒場キャンパス(東京都目黒区) 「第 70 回東京大学駒場祭」に同会と学生会員の渡部優美さんの協力により初出展し、雲南省や少数民族について展示。中国茶コーナーでは雲南銘茶プーアル茶の試飲を行った。 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事 計 2 名

12/4(水) (日本東京)	第 33 回青友会 	【場所】京王プラザホテル（東京都新宿区） 7 月の第 32 回に続き初鹿野恵蘭理事長が出席。同会に 43 名が出席し、初鹿野恵蘭理事長が協会活動について講演。出席企業に法人会員にご入会いただくことができた。
12/2(月)－ 5(木) (中国雲南)	第四回昆明国際友城合作与発展研討会 	【主催】昆明市人民政府 【共催】昆明市人民政府外事弁公室、昆明市教育体育局、昆明学院、昆明鉄道技術職業学院 【場所】銀園ホテル(昆明市呈貢区) 【参加者】日本、アメリカ、イギリス及び東南アジアの教育専門家約 90 名 「教育の国際協力」をテーマに政府代表団、国内外教育機関・教育専門家等が参加し討論。同会にて昆明市と友好都市代表が「昆明国際友城教育合作宣言」に調印。昆明市人民政府の要請により安保尚子顧問(上海日本人学校初代校長)と雨海尚雄上海日本人学校浦東校校長が出席。
12/14(土) (日本東京)	「日本と雲南少数民族友好のタベ」 第 19 回チャリティー忘年会 	【主催】認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【場所】ビヤステーション恵比寿(東京都渋谷区) 【参加者】約 100 名 【協力/寄付】片岡巖顧問、株式会社村上製本所、渡辺幹郎、ブランニューダンスマーケット(法人会員)、寒水能見ダンスストゥーループ、姜馳、参加者全員 【ボランティア協力】足立洋一郎、張月、周怡茹、錢美琪、鍾黎宏咲、彭文冉、陳永梅、劉鈺洋、牛欣麗、胡曉輝、李建美、魏靖祥、名取皓、名取黎、董紅俊、蘇鑫、佐藤雅之、滝澤、高山千代美(活動報告ナレーション) 計 19 名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、遠藤功副理事長、新井淳一顧問、清水雄輔顧問、東郷浩顧問、中村有里子理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、大鷲修平理事、唐澤英安理事、森正一郎理事、林則幸理事、村松健児監事、佐伯義博監事、黒沼明恵、(事務局) 計 15 名
2020/1/8(水) (日本東京)	「2020 年中国大使館・日中友好団体新年会」に出席 	【主催】中華人民共和国駐日本国大使館 【場所】芝公園地区のホテル 日中友好の代表ら約 800 名が招待され、初鹿野恵蘭理事長も協会を代表して出席。協会活動や「25 の小さな夢基金」を力強くご支援頂いる詹孔朝総領事にお会いし、ご協力のお礼をお伝えした。  
1/9(木) (日本東京)	2020 年 JR 総連新年の集い 	【場所】ホテル雅叙園東京(東京都目黒区) 長年、ご支援いただいている法人会員の全日本鉄道労働組合総連合会(JR 総連)の同会に事務職職員らが出席。鉄道関係者、政財界、JR 総連が応援している NPO など約 220 名が出席。

1/9 (木) (日本山形)	社会福祉法人さくら福祉会 新春のつどい 	【場所】 ガーデンパレスみずほ(山形県酒田市) 法人会員の社会福祉法人さくら福祉会の同会に初鹿野恵蘭理事長と林則幸理事が出席。同会の佐藤正視理事長には顧問として「25 の小さな夢基金」をはじめとする協会活動にご支援・ご協力をいただいている。
1/12 (日) (日本埼玉)	大宮支部新年会 	【主催】 認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会大宮支部 【会場】 寺内明子大宮支部長宅 【参加者】 会員、ボランティア、その家族など 36 名
1/20 (月) (日本東京)	新世界教育集团新年会 	【主催】 新世界教育集团 【場所】 新宿アイランドタワー(東京都新宿区) 法人会員の新世界教育集团的同会に初鹿野恵蘭理事長と事務局職員が出席。同会で「25 の小さな夢基金」にご支援頂けることが決定。
2/19 (水) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 71 号発送作業	【場所】 東京本部事務所 【ボランティア協力】 遠藤州、滝澤崇、上原正夫 計 3 名
2 月-3 月	新型コロナウイルス対応のためのマスク寄付・支援募金活動  	協会会員向けに、マスク寄付・支援金募金活動を実施、武漢人民へ 100 万円を寄付、雲南省各地へマスクと防護手袋を届けた。 また、雲南省や蘇州等の会員・ご協力者・夢基金支援生徒たち等から日本のマスク不足を心配し、マスク約 5 万枚を送っていただき、協会を通じて東京都庁、北海道庁、埼玉県庁、一般社団法人東京都医師会、東京都福祉保健局、名古屋市教育局、北原国際病院、公益財団法人日本訪問介護財団、酒田特別老人ホーム、千代田区立和泉小学校、多摩市立多摩第二小学校、株式会社キッツ、協会全会員、法人会員、「25 の小さな夢基金」サポーターの皆様へお送りしました。 【日本からご寄附・ご協力】 鈴木良弘、片岡巖顧問、杉浦幸夫、太一楠、宮本博行、安藤哲雄、関晃典、久継智弘、沈東毅、三木秀隆、羅時珍、宋紅霞、李莉群、渡辺瑞、谿君、株式会社技術評論社、JR 東海労働組合新幹線関西地方本部、中日本経済技術協同組合、小林公雄、山縣和弘、浅山乙男、橋北富雄、岩間祥子、湯浅雅子、近藤はる香、大江真実、石井敏愛、河野宏和、高田尊信、李莉群、汪蓉、趙静月、蘇鑫、中村公一、寺内憲一、初鹿野道子、初鹿野仁、上原尚斗、滝澤崇、清水雄輔顧問、小山久子顧問、近藤劔一名古屋支部長、董紅俊日中青少年交流部長、寺内明子大宮支部長、初鹿野恵蘭理事長、遠藤功副理事長、大鷲修平理事、中村有里子理事、林則幸理事、佐伯義博監事 【中国からご寄附・ご協力】 雲南海外聯誼会、雲南省帰国華僑聯合会、雲南省僑商会、昆明市政協、昆明市海外聯誼会、雲南明靖律師事務所・周文曙弁護士、雲南永青商貿公司・餘燕青、雲南新社会階層人士「同心抗疫」サービス団、蘇州弘

		化社慈善基金会、日本巫州通信社・徐静波社長、雲南躍洋勞務派遣服務有限公司、昆明市女子中学春蕾班 2017 年度生 233 名生徒、鹿娜、俞菊、張嶸、熊寬、伍碧雁、馬海維、李天祥、楊智捷、許雲霞、李小一、丁勇軍、丁美蘭、許峰顧問等皆さん 【翻訳ボランティア】栗田久里子、胡小双（雲南大学大学院生）、平田栄一、趙青、哈曉琳、吳淑敏、董紅俊 
--	---	--

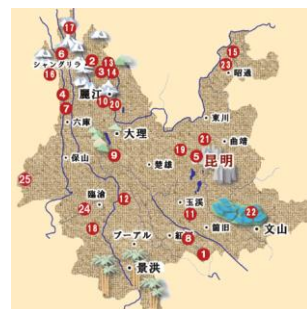
2. 講演会等

開催日時	講演名	詳細／参加者氏名（順不同、敬称略）
4/19(金) (中国雲南)	第7回中日青少年交流兼アジア大学生エリート育成企画講座の開催 	【主催】雲南教育国際協会、日本雲南聯誼協会 【運営】雲南大学経済学院(会計学部)、雲南大学国際協力と交流処 【概要】ステート・ストリート信託銀行株式会社 高橋秀行取締役会長より講演を行った。 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、佐伯義弘監事 計3名  
4/20(土) (中国雲南)	春蕾クラスで「夢は叶う講演会」を開催 	【主催】日本雲南聯誼協会 【講演者】ステート・ストリート信託銀行株式会社 高橋秀行取締役会長 【場所】昆明市女子中学  
7/19(金) (日本東京)	東京大学中国茶同好会 講演会 	【場所】東京大学駒場キャンパス(東京都目黒区) 【参加者】約30名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、清川絵夢(事務局) 計3名 学生会員の渡部優美さんの紹介により同同好会メンバーに雲南少数民族と中国茶等の食文化、中国経済事情について講演。

2020/2/19 (水) (日本東京)	乱学会 	【場所】アグネスホテルアンドアパートメンツ東京(東京都新宿区) 【参加者】14名 【日本雲南聯誼協会より】涇岡彰顧問 計1名 涇岡彰顧問がメンバーの同会の要請により涇岡彰顧問が雲南について講演。
----------------------------	--	--

3. 教育支援活動

少数民族女子高生を1対1で支援する「25の小さな夢基金」では2019年7月に第11期生91名が卒業し、それぞれが希望する道へ進みました。同年9月には14期生約180名が入学。2006年以来、協会を通じて支援した生徒は1,000名を超えました。春蕾生と上海日本人学校高等部との国際交流事業では上海日本人学校高等部生徒が昆明を訪問。昆明市女子中学で交流プログラムを実施し、昆明市内の中国人家庭でホームステイを体験する等、交流が続いています。



日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
6/29(土) -7/5(金) (中国雲南省各地)	「25の小さな夢基金」 ふれあいの旅 第11期生卒業式参列 「50の小学校」プロジェクト支援第8校目日中友好紅河県他撒ハニ族僑心小学校再訪 【主催】認定NPO法人 日本雲南聯誼協会 【日程】6月29日(土)-7月5日(金) 6泊7日 【場所】昆明市女子中学(昆明市)その他各地 【卒業生数】91名 【参加者】下道國、立野有文、久継智弘、平田栄一、沈東毅、何墨佰、鄒坤龍、廖海波、季瑞穎 計9名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事、涇岡彰顧問、佐伯義博監事、清川絵夢(東京本部)、何倩(雲南支部) 計6名 【内容】「25の小さな夢基金」で支援する昆明市女子中学春蕾11期生卒業式参列、「50の小学校プロジェクト」支援第8校目日中友好紅河県他撒ハニ族僑心小学校(2006年4月開校、雲南省紅河ハニ族イ族自治州紅河県甲寅郷他撒村、現在の生徒数486名、教員数20数名)訪問、「25の小さな夢基金第1期生卒業生・陳紹仙さん再会等。 【協力・ボランティア】平田栄一、季瑞穎、馬宏翔、季瑞穎、曹彦春、秦利菲、魏忠、王文寿、楊亜国、王磊、朱根生、紅河県他撒ハニ族僑心小学校の先生方、昆明市政府の方々  
9/24(火) (中国雲南省)	「50の小学校」プロジェクト支援第9校目禾甸鎮小学校『日中友好僑心楼』フォローアップ訪問 【日程】9月24日(火) 【場所】大理ペー族自治州祥雲県禾甸鎮検村 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、平田栄一、林娜(雲南支部) 【内容】設立20周年記念誌取材を兼ね、同校を3度目の再訪問。ボール等のスポーツ用品や筆記用具等の学用品を贈り、授業を参観。 

10/15(火) (中国雲南省)	「50の小学校」プロジェクト支援第4校目『日中藤誼僑愛小学校』 フォローアップ訪問 【日程】10月15日(火) 【場所】怒江リス族自治州福貢県架科底郷公房村 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、平田栄一、林娜(雲南支部) 【内容】設立20周年記念誌取材を兼ね、同校を再訪問。ボール等のスポーツ用品や筆記用具等の学用品を贈り、授業を参観。 
12/27(金) - 29(日) (中国雲南省)	「25の小さな夢基金」第8回日雲高校生国際交流プログラム 上海日本人学校高等部が「25の小さな夢基金」で支援している昆明市女子中学を訪問。 【主催】認定NPO法人 日本雲南聯誼協会 【場所】昆明市女子中学(中国雲南省昆明市)、昆明市各ホームステイ先 【参加者】昆明市女子中学「25の小さな夢基金」支援生徒約100名、上海日本人学校高等部代表生徒10名、引率教師2名 【協力】昆明市女子中学、上海日本人学校高等部、雲南財經大学学生4名、雲南大学滇池学院学生5名 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、佐伯義博監事、林娜(雲南支部) 計3名 【ホームステイ協力】曾麗騎、譚盈盈、張恋、顔倩、林楠、高紅、周文蕊 計7名 
12/27(金) (中国雲南省)	「25の小さな夢基金」 【場所】昆明市女子中学(昆明市) 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、佐伯義弘監事 計2名 サポーターの皆様からのお手紙と贈り物を春蕾生に手渡しました。 

※当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で賄っており、建設工程では雲南省人民政府僑務弁公室・雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子どもたちのご家族からのご協力を得て、共に力を合わせて進めています。

4. 主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数（のべ/概算）
国際フェア等への出展	日本	5回/8日	【事業従事者】7名 【ボランティア】64名
協会（本部・支部）主催イベント	日本 雲南	7回/15日	【事業従事者】40名 【ボランティア】約100名 【参加者】約2,000名
講演活動	日本	3回/3日	【事業従事者】7名 【聴講者】約140名
「25の小さな夢基金」 支援活動、交流活動、ふれあいの旅	日本 雲南	通年事業	【事業従事者】6名 【サポーター】約200名 【翻訳ボランティア】約30名 【現地活動参加夢基金生】約300名 【現地活動ボランティア】約100名 【ふれあいの旅参加者】9名 【ふれあいの旅協力者・ボランティア】約50名
「アジア未来への人材プロジェクト」	日本 雲南	通年事業	【事業従事者】5名
令和元年度(2019年度)に行われた日本聯誼協会の全ての活動 【ボランティア数】400名(概算) 【事業内直接受益者数】2,000名(概算)			

特定非営利活動法人 日本雲南聯誼協会正味財産増減計算書(令和元年度)

[税込](単位:円)

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

自 令和元年 4月 1日 至 令和2年 3月31日

科 目	金 額	
I 経常収益の部		
1【受取会費】		
正会員受取会費	1,116,250	
法人会員受取会費	1,416,000	
賛助会員受取会費	246,000	2,778,250
2【事業収入】		
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施	0	
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介	0	
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援	0	
(4) 日本及び中国の物産の紹介	0	
(5) 日本語及び中国語教室の開催	0	
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介	0	
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介	0	
3【寄付金収入】		
寄付金収入	16,456,997	16,456,997
4【受取助成金等】		
受取助成金	0	0
【その他収益】		
受取 利息	998	
雑 収 入	6	1,004
経常収益 計 (A)		19,236,251
II 経常費用の部		
1【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)	4,067,375	
臨時雇賃金(事業)	1,328,458	
法定福利費(事業)	459,055	
福利厚生費(事業)	75,142	
人件費計	5,930,030	5,930,030
(その他経費)		
広告宣伝費(事業)	27,670	
旅費交通費(事業)	1,240,793	
通信運搬費(事業)	112,375	
事務消耗品費(事業)	20,992	
水道光熱費(事業)	77,114	
地代 家賃(事業)	238,056	
賃 借 料(事業)	286,479	
保 険 料(事業)	1,240	
支払手数料(事業)	99,129	
支払寄付金	7,466,041	
為替 差損	140,599	
その他経費計	9,710,488	9,710,488
事業費 計		15,640,518
2【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	702,000	
役員 給与	918,000	
法定福利費	688,582	
通 勤 費	512,868	
福利厚生費	10,768	
人件費計	2,832,218	2,832,218
(その他経費)		
旅費交通費	69,702	
通信 運搬費	172,545	
事務 消耗品費	111,564	
賃 借 料	266,175	
広告宣伝費	375,295	
交 際 費	103,730	
諸 会 費	16,000	
租税 公課	4,650	
支払手数料	93,528	
その他経費計	¥1,213,189	1,213,189
管理費 計		4,045,407
経常費用 計 (B)		19,685,925
当期経常増減額		-449,674
当期正味財産増加額 (A) - (B)		-449,674
前期繰越正味財産額 (C)		5,913,255
期末正味財産合計額 (A) - (B) + (C)		5,463,581

令和元年度 会計収支の決算を致しました

令和2年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭

会 計 桂 紀美子

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました

令和2年4月17日 監 事 佐伯 義博

令和元年度(2019年)収支計算書注記

注記 1 : 会費納入率

会員種別	①年度初の有効会員数	②年度中の入会者	③年度中の退会者	④年度末有効会員数 ①+②-③	⑤期待収入額 (概算) ④×年会費	⑥年度末収入	⑦納入率 (概算) ⑥÷⑤
正会員	267	8	15	260	¥ 1,560,000	¥ 1,116,250	71.6%
法人会員	37	6	2	41	¥ 738,000	¥ 1,416,000	191.9%
賛助会員	24	2	1	25	¥ 300,000	¥ 246,000	82.0%
計	328	16	18	326	¥ 2,598,000	¥ 2,778,250	106.9%

注記 2 : 寄付金の明細

(単位: 日本円)

寄付内容	金額	構成比率(%)
一般寄付	7,434,002	45.2
25の小さな夢基金	7,680,000	46.7
小学校建設費	5,000	0.0
小学校教育支援	550,000	3.3
チャリティーゴルフコンペ寄付による就学支援	254,150	1.5
チャリティー忘年会	99,773	0.6
イベント募金箱	58,656	0.4
募金箱	9,416	0.1
特別支援・震災支援	366,000	2.2
合計	16,456,997	100.0

注記 3 : 決算科目について

- ①交際費…慶弔費用、土産等
②事業共通費…事業共通費の他、雲南支部の事務消耗品費・家賃・水道光熱費・通信費・支払手数料を計上
東京事務局における人件費の法定福利費の40%、固定電話の50%、賃借料の50%を各事業費へ計上

注記 4 : 人件費について

- ①人件費に含まれるものは東京事務局の常勤職員の給与、アルバイト、パートの賃金
②東京事務局社員の従事割合を事業関係70%・事務関係30%とし、管理費の給与のうち70%を事業費給与へ計上
③事業専従ボランティアの交通費及び昼食代については全て事業費として計上
④雲南支部職員の給与は全て事業専従者として関わる事業へ計上

注記 5 : 事業費の主なプロジェクト別収支

(単位: 日本円)

	プロジェクト名	収入	支出	収支差額	備考
夢基金	25の小さな夢基金	7,680,000	836,108	2,872,141	・収入は夢基金支援金、 ・支出は人件費、経費、春養生へ贈品代等
			3,971,751		・支出は春養生へ支援金支払い
学校建設	小学校建設事業	5,000	3,286,000	▲ 3,281,000	・収入は建設費用へ寄付金 ・支出は建設費用
		550,000	114,789	435,211	・支出は小学校へ教育支援フォロー寄付品代、 運搬通信費等
経済交流／ 人材育成	経済交流	0	640	▲ 640	・交通費
	人材育成プログラム	0	222,924	▲ 222,924	・人件費、交通費等
	日本雲南大学生交流グローバル 育成プログラム	0	91,319	▲ 91,319	・広告宣伝費、通信費、交通費等
	記念事業	0	530,967	▲ 530,967	・記念事業、記念誌取材に関する人件費、交通費等
民族文化紹介	「夢は叶う」講演会	0	112,466	▲ 112,466	・交通費
	グローバルフェスタ	14,840	30,978	▲ 16,138	・収入はイベント募金箱に寄付 ・出展料、旅費交通費等
	八王子いちよう祭り	43,816	8,734	35,082	・収入はイベント募金箱に寄附 ・支出は準備費用、交通費等
イベント	チャリティーゴルフコンペ寄付による 就学支援	254,150	1,600	252,550	・収入の寄付金は少数民族女子高校生学費支援へ ・支出は通信費等
	チャリティー忘年会	99,773	1,660	98,113	・収入は寄付金 ・支出は交通費、通信費
	その他イベント事業	0	368,082	▲ 368,082	・収入はイベント募金箱に寄附 ・支出は上記他のイベントに関わる経費、人件費等
特別 全事業	特別支援	366,000	162,410	203,590	・収入は特別支援(新型コロナウイルス)へ寄付金 ・支援品購入、消耗品、送料、手数料等
	全事業共通	7,443,418	5,900,090	1,543,328	・収入は一般寄付、事務局内募金箱に寄附 ・支出は全事業に関わる人件費、経費
	合計(当期)	16,456,997	15,640,518	95.0%	当期プロジェクト収入と支出の合計と事業費の割合